



令和4年度 森林総合研究所四国支所公開講演会

森と恋して

- ・ 分類学は森林研究の基礎であり、森林の多面的機能を語る際にも不可欠な分野。
- ・ 令和4年は森林総合研究所四国支所創立75周年、植物分類学の権威牧野富太郎博士生誕160年。
- ・ 現在の森林研究、絶滅の危機に瀕した植物を保全するための取り組み等を紹介。
- ・ 開催後、YouTube「森林総研チャンネル」により講演内容を配信予定。

概要

森林、草原生態系の構成要素である植物を対象とする私たち森林・林業研究者は、牧野日本植物図鑑を「牧野」と呼んで携え、植物の種名や特徴を調べたものでした。分類学は生物学の基礎であり、近年社会に浸透した「生物多様性」あるいは「森林の多面的機能」について記述する際にも不可欠な分野です。

この講演会では、「牧野」を傍らにおき、現在の植物研究や高知県の希少植物、絶滅の危機に瀕した植物を保全するための取り組みなどについて紹介します。

◎詳細は別紙チラシをご覧ください。

問い合わせ

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所四国支所 支所長 岡 輝樹

<広報担当者> 森林総合研究所四国支所 産学官民連携推進調整監 佐藤 重穂

<問い合わせ先> 森林総合研究所四国支所 地域連携推進室長 藤原 拓也

Email : koho-ffpri-skk@gp.affrc.go.jp

Tel : 088-844-1121 (代) Fax : 088-844-1130

この資料は、高知県政記者クラブへ配布しています

